

2006年
小山市

ギオンジョウトオリ

いま、街は楽しいか

祇園城通り まちづくり アイデアコンペ

for 2020年

2020年に向けての街づくり

■応募要領■

小山シティ
駅西タウン

祇園城ストリート

魅力のある街とは？

理想の街とは？

暮らしやすい街とは？

まち-Town タウン
まち-City シティ
まち-Street ストリート

対象地区	祇園城通り沿道地区（小山駅西口周辺地区）
テーマ	魅力と賑わいのある街並み空間の創出

祇園城通りの向うに小山駅を望む



①「祇園城通り」

⇒小山駅から祇園城跡（現在の城山公園）、観見橋（日光を観る橋）に至る通り。祇園城は、かつて小山氏の居城。

⇒この付近で徳川家康が、山内一豊ら参加のもと「小山評定」を行い、日本の歴史を変えました。小山市は、今開運の街です。

皆様の知恵が「まちづくり小山評定」となり街が変わります。

①「魅力と賑わいのある街並み」

⇒かつては賑わいのあったこの地区は、いま人口が減少し、街が空洞化しております。でも、この地区には、未知の魅力と賑わいの要素が沢山あります。

いま、この歴史と文化のある街を、皆さんのアイデアで夢と希望のある街に塗り替えてみませんか？

街は、魅力と賑わいのステージです。



小山駅から祇園城通りを望む

主催：栃木県小山市

後援：小山商工会議所、(仮称) 祇園城通り連絡協議会

協賛：小山駅西口商店街連絡協議会（御殿町商店会・駅前通り商店街・上町大通り商店街・本町商店会・城山大通り商店街・みつわ通り中央商店街・VAL小山店・ロブレ）

1. 趣旨

2004年実施の「思川へのアプローチ」デザインアイデアコンペは、全国からたくさんの応募を頂き、多くの人の支持で夢が今実現化に向って、構想が進んでいる。

2006年は、「祇園城通りまちづくり」アイデアコンペを実施する。

かつて、徳川家康は、この地で「小山評定」を行ない、日本の歴史を変えた。

そして、いま、「街づくり小山評定」を起こして、街を変えようではないか！

募集内容は、街並みデザイン部門・街づくり提案部門・街の活性化部門などを用意し、小山駅西口の街の活性化を、まちの顔の部分である小山駅から思川までの「祇園城通り」に着目し、小学生からお年寄りまで、小山市民だけでなく、全国から広くユニークかつ力強い魅力的な提案（アイデア）を募集しようとするものです。

また、この企画は、現在、進められております「街なか居住推進」の後押しとなるものと期待されており、地元商店街や自治会では、すでに大歓迎されております。

いま、小山駅西口の将来が、数多くの人々の知恵によって、変えることが可能なのです。

さあ、歴史と文化のあるこの小山の街を、皆様のアイデアで夢と希望のある街に塗り替えてみませんか。

2. 地区の現状

- (1) 人口（昭和45年～平成17年の35年間）
小山市全体約1.5倍（約16万人）
駅西地区 1/2以下（▼5,076人）
(9,277人⇒4,201人)
- (2) 商業（平成9年～平成14年の5年間）
商店数 12%▼（383⇒339店舗）
一店舗あたりの商品販売額20%▼
(13,124⇒10,549万円)
- (3) 高齢化 全国19%、小山市全体16%
駅西地区27%（13年で8%増）
- (4) 祇園城通りの歩行者通行量
平日S49 2,913人⇒H17 919人（▼69%）
休日S49 2,563人⇒H17 598人（▼77%）
- (5) 小山市における自動車保有台数
S51 22,747台⇒H16 84,114台（3.7倍）

3. 位置づけ

成熟社会におけるこれからのまちづくりは、中心市街地の活性化とともに、潤いと安らぎのある魅力的なまちづくりが求められています。

「小山市都市計画マスタープラン」において小山駅周辺は、小山市の中心としてふさわしい賑わいと魅力ある都市生活環境づくりなどが、都市づくりの基本目標として掲げられています。

また小山市は、「小山市都市景観条例」と「小山市都市景観形成基本計画」にもとづき、小山らしい都市景観の形成を進めてきました。対象地区は、「軸となる通り景観の形成を図る」ことを基本方針としています。

テーマ

魅力と賑わいのある街並み空間の創出

4. 主催、後援、事務局

- (1) 主催
栃木県小山市
- (2) 後援
小山商工会議所
(仮称) 祇園城通り連絡協議会
- (3) 協賛
小山駅西口商店街連絡協議会（御殿町商店会・駅前通り商店街・上町大通り商店街・本町商店会・城山大通り商店街・みつわ通り中央商店街・VAL小山店・ロブレ）
- (4) 事務局
栃木県小山市役所都市計画課
「まちづくりアイデアコンペ事務局」
担当：佐久間・金沢
〒323-8686 栃木県小山市中央町1-1-1
TEL：0285（22）9375・9209
FAX：0285（22）9270
E-mail：tokei10@city.oyama.tochigi.jp

5. 対象地区

対象地区は、「デザインの部」「論文（作文）の部」ともに、栃木県小山市内の祇園城通り（シンボルロード）及び通りと一体となった周辺の空間とします。（参考：図1、図2、図3）



祇園城通り（シンボルロード整備事業）整備概要

事業年度	（平成元年～12年）
事業主体	栃木県
道路幅員	25.0m（車道6.5～5.5m,歩道7.5～6.5m）
道路延長	654m
整備方針	小山市のシンボルロードに相応しく、硬質な道路空間を確保するため、デザインされた美しい素材を用いた歩行者空間を創出し、歩行者がゆったりと安心して歩けるよう、アーケードの撤去や電線地中化等により、明るく美しい街並みの形成を図っている。
通りの愛称	「祇園城通り」の愛称は、平成14年度に実施した親しむ通りの愛称募集により、決定されたもの

6. 募集内容

(1) 対象地区の現況と課題

小山市は、栃木県の南の玄関口、東京圏からわずか60kmに位置しています。国道4号、新4号、50号線の幹線道路とJR東北本線、東北新幹線、両毛線、水戸線が交差する交通の要衝としての地の利を生かして、工業、商業また農業が盛んな人口約16万人の都市です。農工商が盛んなのは豊かな水のおかげであり、その豊かさを与えているのが、市の中央を流れ、鮎の釣れる清流である思川です。

小山市の玄関口であり、顔である小山駅西口周辺地区は、かつて商業業務など様々な機能が集まり、人々の生活や娯楽・交流の場所であり、賑わいをみせていました。しかし現在は、市全体の人口が増加しているにもかかわらず、地域人口の減少が著しく、また空き店舗の増加など商店街としても活気を失いつつあります。

小山駅西口周辺地区に位置する対象地区は、2002年に市民公募により「祇園城通り」と愛称がつけられた通りの沿道地区です。小山駅から観晃橋までの区間で、多くの商業・業務施設が建ち並び、また市役所、城山公園、小山御殿広場等の市を代表する自然・歴史資源を結ぶ重要な役割を果たしている地区（通り）です。

(2) 対象地区の提案募集内容

対象地区では現在、定住人口の増加を目指すとともに、商業や福祉・医療・子育てなどの幅広い用途が共存し、生活するうえで便利で快適な地区を目指して、「街なか居住」を推進しています。

そこで生活する全ての人々が、歩いて暮らせるゆとりある生活と地域コミュニティ豊かな街を目指し、駐車場や建物の計画、街並みの誘導などにおいても質の高いまちづくりを推進していくものです。

このような本地区（通り）の特性を活かしながら、“魅力”と“賑わい”のある沿道空間を創出していくことが求められています。これは、本地区の「街なか居住」を推進するとともに、本市の顔である中心市街地の活性化にもつながるものです。

この「街並みデザインアイデアコンペ」においては、対象地区における都市活動の全体イメージ、街並み整備のイメージ、ならびに、これらを実現する方策などについて、アイデアとデザインを募るものです。

一般の部

街並みデザインの一部

(事例)

- 地区全体の整備構想
- 道路や公園・まちかど広場などの整備や活用のイメージ
- 地区内の代表的なポイントでの、美しい街並みデザインの提案

論文の部

■「活性化策」論文の部■

(事例)

- 街の活性化の仕掛けと装置
- 街のイメージアップの提案
- 人々が集い賑わう街となるための提案

■「まちづくり」論文の部

(事例)

- 緑や街路樹、公園等の工夫
- 街並みや商業に関する提案 など

「まちづくりアイデアコンペ」

—2020年の小山駅西の街は?—

- 街並みデザインでの視点で・・・
- 街づくりの提案としての視点で・・・
- 活性化の提案としての視点で・・・

- 祇園城通りの街並みのデザインを提案!
- 将来の街並み(街)の魅力づくりを提案!
- 人々が憩い集う賑わいのある街を提案!
- お店や施設の活性化を提案!
- 街のイメージアップを提案!
- 街を楽しむ面白い仕掛けを提案!
- 緑や街路樹、公園等の工夫について提案!
- その他、楽しい街について提案!!!

小人の部 (中学生以下)

「将来の街」絵画の部

(例えば)

- 人々が集いにぎわう街
- 魅力的で個性ある店舗が立ち並ぶ街
- 建物の形や色彩が統一された街

作文の部

■「人が来る街」作文の部■

(例えば)

- 通り沿いのイメージアップ
- まちに面白い仕掛けを考えよう
- 通りで何か楽しい事はできないか

■「街にあったらいいな」作文の部■

(例えば)

- お店や施設など何がほしいですか
- どんなお店があったら行ってみたいですか。 など

